

## 基礎部門におけるビデオ撮影について

中学校部担当

### ※ 競技のポイント〔リモート競技対応〕

- ① 競技時間は90秒(1分30秒)
- ② ロボットの設置後、まずお互いにロボットの紹介ビデオを視聴する。その際、相手ロボットの特徴をしっかりと観察し、お邪魔アイテムをどこに設置するかを考えておく。
- ③ 次に審判が1分間を計測し、カゴに入ったアイテムをひざの高さからコート中央にすばやくまく。  
※アイテムが相手コートに入ったり、中央スポットに乗ったり、コート周りのワク材に乗っているものは、選手が速やかに回収しコート中央にカゴからまきなおす。時間内にまけなかったアイテムはロストアイテムとして競技では使用しない。  
さらに、お邪魔アイテム2本を相手スポットに設置する。1分以内に設置できなかった場合は、最も端の7番、8番スポットに設置する。※設置したお邪魔アイテムを抜くことはできない。
- ④ お互いに元気よくあいさつを行い、審判の合図で 3→2→1→スタートで競技を開始する
- ⑤ 自陣のアイテム6本を自陣の中央スポット（自陣の色のスポット）にシュートする。
- ⑥ アイテム6本をすべての空きスポットにシュートし、ロボットをコート手間の1×4材に接触させた時点でパーフェクトゲームとなり、勝敗は決定するが、競技は90秒間行う。

### 公式では

- ①お互いの紹介PVを見る
- ②アイテムをばらまく（1分）
- ③相手が指定の場所にお邪魔アイテム（黄色スティック2本）を設置

### 千葉県大会ではどうするか？

PVを事前に見ることはない。

### ★提出動画の撮影→90秒の競技動画のみ

本来は1分間の時間計測で、ひざの高さからかごからアイテムをまく。ここは各チームに任せて、まかせる。（アイテムをまき終えたところか競技開始、撮影）

★お邪魔アイテムの扱いについては、競技をするチームが好きなおとこに入れて、スタートする。

公式ルールでは、相手チームがお邪魔アイテムの設置場所を指示して、オンラインで同時に競技を行い、勝敗を決めます。

千葉県大会では事前に提出された映像で順位をつけます。お邪魔アイテムの位置は各チームで判断をして決めてください。